

令和2年度の活動



喫煙所の製作「秋吉台リフレッシュパーク」(令和2年4月11日)
4月1日から分煙対策の規制が厳しくなりました。
秋吉台リフレッシュパークとしても喫煙所が外に無いため新田に設置しました。
我がNPOの会員による手作りです。
リフレッシュパークご利用の皆様に分煙のご協力をお願いします。



ログハウスづくり講座「秋吉台家族旅行村」(令和2年4月11日)
ログハウスは後ドアのみとなりました。
今月は、ウッドデッキの作成です。
ちょっと高めのウッドデッキでした。
今日は天気はまずまずでしたが、明日は雨ということで明日の講座は中止になりました。



ログハウスづくり講座「秋吉台家族旅行村」(令和2年4月11日)
内装の床張りをしています。
カフェ板を使いました。
他に、ウッドデッキづくりとドアづくりに分かれて3班でつくりました。
完成を目指しましたが、後2日間はかかりそうです。
今度の20、21日で完成です。



ログハウス完成「秋吉台家族旅行村」(令和2年6月21日)
およそ3年間かかりました。
とは言っても、約2年間は「やまぐち夢花博」の竹コースター作りや木製遊具づくりで
できませんでした。
ログづくりの研修はとりあえず終了します。
これからは、木製遊具づくりをしていきたいと思います。
研修も兼ねますので参加したい人は連絡ください。



木製遊具「秋吉台家族旅行村」(令和2年7月1日)
セルフ地鎮祭という簡易的に実施しました。
工事期間中および子供たちが遊んでも事故やけががないように心を込めて祈りました。
8月完成を目指して頑張ります。
完成したら皆さん遊びに来てください。
これから随時ホームページに状況をアップします。



2050年の森整備開始(令和2年7月2日)

はじめに、森づくり塚本サブチーフから、安全作業と作業工程等の説明がありました。

「ご安全に！！」

機械の点検、装備の点検

今日は、クズバカズラの除去作戦からスタートです。



丸太王国完成「家族旅行村」(令和2年8月12日)

ツリーハウス、森のとりで、ツリーブランコが完成しました。

皆さん遊びに来てください。

今日8月12日に完成。明日8月13日からオープンです。



木工体験「リフレッシュパーク」(令和2年8月15日)

草木染、ウグイス笛、キーホルダー、焼きスギ、パンフルートなどを作製しました。

大変暑かったですが、子供たちも真剣に作製していました。



真夏の昆虫教室「2050年の森」(令和2年8月30日)

山口昆虫学会の角田先生による昆虫教室が開催されました。

コロナによりイベント開催が減ってきている中で自然空間の中で、3密を回避する形で開催しました。

家族単位で広々とレジャーシートを敷き、昆虫のウリークラリー形式で15箇所の地点の昆虫やその形跡を探しました。

開始から約2時間で終了しましたが、やはり暑かったです。

昆虫を探したり、昆虫がいた形跡を探したり楽しく遊んでいました。

最後にクワガタムシのペアをもらって帰りました。



森のプランナー養成講座「家族旅行村」(令和2年9月13日)

森林ボランティア等のリーダー養成する講座がスタート

今年から来年にかけて開催されます。

年間7回程度の講座を受講するようになります。

本日9月13日(日)は開講式と最初にアイスブレイクの講座がありました。

山口県農林水産部森林企画の村田武彦課長さんが開催に当たってのご挨拶をいただきました。

続いて、NPOや森林の話、午後は山口県レクリエーション協会の沖村文子先生からコミュニケーションの雰囲気作りとしてアイスブレイクの方法などを教わりました。



2020 里山フェス i n秋吉台開催(令和2年10月25日)

昨年同様に竹コースターや体験、森の恵み展示販売など森だくさん。

餅巻きは、今年は自粛で、早いもの順に配ります。

ぜんざいの振る舞いがあるよ。

コロナの関係で入場制限があるかもしれません。そのときは入り口で待ってもらうかもしれません。

よろしくお願いします。



ピザ焼き体験「秋吉台家族旅行村」(令和2年9月20日)

福岡から元気な子供たちがピザ焼きに挑戦しました。

総勢10名で5名と5名の2班に分かれました。

ピザに生地づくりからの挑戦で中々難しいです。

しかし、最後まで生地も作り、トッピングのピーマンやタマネギもきれいに切りました。包丁使いは難しかったですね。

きちんと話を聞いて立派に遊べました。

大きくなったら立派な大人になると思います。

また遊びに来てくださいね。



木製遊具設置「秋吉台家族旅行村」(令和2年9月20日)

たくさんの子供たちが遊んでいます。

設置して大変良かったと思います。

来年は、もっと予算を増やしてもらってたくさんの遊具を設置できればいいですね。

西日本一の木製遊具を作ります。



森のプランナー養成講座(令和2年9月27日)

今日は、自然の中でゲームをとおして自然を学ぶ講座を実施しました。

室内は、最初だけで後は外での講座となりました。

自然と自分が一体であることに気づきたいですね。



「村のトトロ」 完成

村のトトロが完成間近「秋吉台家族旅行村(令和2年10月3日)。

あとは、微妙な調整とひげをつけて終わりです。

ゴジラが台風被害に遭って、このたびその跡地に村のトトロを作りました。

高さは、約350cmです。

皆様のお越しをお待ちしています。

特に「むらのトトロ」は子供が大好きだから、ちっちゃい子集まれ。



森のプランナー養成講座(令和2年10月4日)
チェーンソーのメンテナンス、安全講習
草刈り機のメンテナンス、安全講習
機械作業をする場合は、マニュアルの沿って操作することが大切です。
そのための、基礎的な知識を身につけ、安全で効率の良い作業をする必要があります。



ゆめ花マルシェ2020を開催(令和2年10月11日)
台風の影響は少し風が強かったぐらいでした。
お客さんの入りが少なかったです。
コロナの関係で3密を避けるためにあまり宣伝をしていません。
しかしながら、あまりにも人が少なかったです。

わが、NPO法人やまぐち里山ネットワークの開催場所は、きらら博記念公園の中の
「2050年の森」で開催しました。



2020里山フェス i n 秋吉台開催(令和2年10月25日)
大盛況でした。天気も良く駐車場が一杯です。
相変わらず竹コースターは人気で朝早くからたくさんの方が並ばれました。約2時間待ちでした。
アウトドアクッキング体験や杜の恵み体験などたくさんの皆さんが体験されていました。
チェーンソーアートの世界チャンピオンの林さんにアマビエを作っていただきました。およそ日本一のチェーンソーによる作品だそうです。



2050年の森管理棟が完成(令和2年10月29日)
令和2年10月29日に2050年の森管理棟の説明会がありました。
施設の操作方法や管理方法の説明を受け関係する部屋の鍵を受け取りました。
改めて、2050年の森の管理について身が引き締まる思いでした。
早速令和2年11月29日の森のプランナー前期閉校式において、
2050年の森落成記念行事を実施します。



森のプランナー養成講座「2050年の森」(令和2年10月29日)目)
森林の管理技術を学びました。
植林の方法から下刈、間伐、伐採に至るすべての流れを午前中講義をしました。



マサオくんお疲れ「秋吉台リフレッシュパーク」(令和2年11月18日)
かなり朽ちてきたので、処分することになりました。



ゴジラ撤去「秋吉台リフレッシュパーク」(令和2年11月18日)しました。
その代わりトトロを作製します。
また、トトロも可愛がってくださいね。



森のプランナー養成講座「視察研修」(令和2年11月22日)
島根県立三瓶自然観に行きました。
インタープリターの方々から指導を受けました。
事務局の方とボランティアの構成や参加の仕組みなどについてお話を伺いました。



どんぐりの種まき、移植地の整備「2050年の森」(令和2年11月25日)
11月29日に開催する。どんぐりの種まきイベントのための準備です。
今回は、参加する人が大変少ないです。コロナの影響ですかね。



森野草園「2050年の森」(令和2年11月25日)
2050年の森に野草園を設置しました。
色々な野草が生えていますので、何の植物か分かるように植物名をつけています。
是非見に来てください。



水を守る森林体験活動が開催「秋吉台家族旅行村」(令和2年11月28日)されました。
水を育む森林づくりとして今年で13回目になります。
今年は、コロナウイルス感染防止のため人数やスケジュールを縮小して実施されました。
ひのき林の間伐と繁茂竹林の伐採が行われました。
寒い一日でしたが、ノコで伐採したので皆さん汗をかいておられました。
風邪をひかないようにしてください。



令和2年度の森林・環境ボランティアリーダー養成講座修了式(令和2年11月29日)
本年度の講座前期が終了しました。
来年度は、後期になります。

最後に記念植樹を行いました。



どんぐりの種まき「2050年の森」(令和2年11月19日)
まずは、どんぐりを拾うことから始めました。
色々などんぐりがたくさん落ちていました。
ひとつずつ丁寧に植えました。
早く芽が出ると良いですね
大きくなるまで時々来て見てください。



木製遊具用の木材を搬出(令和2年12月12日)。
山口市、吉敷の山林から2ヶ月前に伐採し葉枯らししていた
木材を搬出しました。
いわゆる、サンドライすごく軽くなっていました。色も黒く変色もしていません。
きれいなままでした。
ユニックが大活躍でした。
遊具づくりに皆さん手伝ってください。コロナの関係で一般募集ができれば、また皆さんに声かけします。



クリスマスツリーを設置「きららドーム」(令和2年12月10日)
さしすぎの約5メートルの高さがあるクリスマスツリーをきららドームに持って行きました。
きらら博記念公園の指定管理者のきらら未来創発パートナーズの皆さんがこれから飾り付けをします。
今年は、外からでも見られるように窓の近くに設置しました。



門松設置「秋吉台家族旅行村」(令和2年12月14日)



門松設置「秋吉台リフレッシュ」(令和2年12月17日)



森の土壌調査を実施「2050の森」(令和2年12月17日)

約50cmの穴を掘り、土壌の硬さや土質などの調査をしてもらいました。県の農林総合技術センターのご指導を頂き調査を行いました。全国植樹祭で植栽した樹木の生長が悪い原因は何かを調べるためのものです。色々な条件がありますが、当初思っていた根腐れの状態ではないようです。管理上の問題を含め今後調査し、対応していく必要があります。



ボランティア団体育成「周東町」(令和2年12月22日)

岩国市周東町祖生の和樂の里(坂本さん所有)の現地調査を実施しました。NPOの吉光さんと久しぶりに周東町祖生の「らあめん彩龍」でラーメンを食べようと思った残念!!月火水が休みでした。坂本さんの夢あるお話を聞いていて、里山文化構想を推進するときの気持ちを思い出しました。あの頃は燃えていました。さて、坂本さんが借りて、管理している山林は、かなり植栽されていました。雑木山もあり、滝もあるなどかなり面白い山でした。これからが、楽しい山です。岩国農林の田戸課長さんと担当の松島さんも一緒に調査しました。ついでに、バンブーオーケストラの練習会場ものぞいてきました。



秋吉台トロン温泉入浴のプレゼント（令和2年12月27日）
石焼き芋をプレゼントしました。
べにはるかで、すごく美味しかったです。
2日と3日はぜんざいをプレゼントします。

今年はやはりコロナの影響で皆さん自粛しているのでしょうか。お客さんが昨年に比べて非常に少ないです。

一安心のような、不安のような複雑な心境です。



秋吉台リフレッシュパークの雪景色（令和3年1月9日）

2日間で約35cm積もりました。

10日の夜も雪が降るとあります。

東北に比べると何でもありませんが、雪はもう良いですね。

秋吉台も、水不足です。当温泉は井戸がからになって、現在水道で営業中です。水道代が気になります。

この雪で水不足は解消されると思いますが、なかなか溶けないのですぐに井戸が貯まることはありません。

雨が降ってほしいです。



どんど焼き「秋吉台リフレッシュ」（令和3年1月12日）

門松の大きな竹が低く地響きができる音をたてて割れていました。

ゴジラの骨も一緒に焼いて火葬しました。

雪が降っていて、心配なくできました。

去年もどんど焼きしましたが、一年たったと思えません。一年は早いですね。



「氷上浪漫里山の会」のテーブル等作製支援（令和3年1月24日）とベンチを製作

NPO法人やまぐち里山ネットワークが作成の指導をしました。

丸太をすでに製材して、長さもカットされていたので、スムーズに製作できました。

皆さんも手慣れた手つきで製作されました。

9時からスタートして13時過ぎにはテーブル3脚ベンチ6脚製作できました。

皆さんお疲れ様でした。



土壌調査結果発表会「2050年の森」（令和3年1月28日）
 山口県農林総合技術センターの協力を得て調査した「きらら博記念公園」内の2050年の森の土壌調査結果発表会がありました。
 全国植樹祭で植栽した2050年の森の土壌がどんな状況かを調べたものです。
 結果によっては、管理方法の見直しをしなければなりません。
 今回の調査では、塩分は含まれていないことが分かりほっとしています。
 問題は、土壌が硬くて根が下に広がりにくいということです。
 作業は色々ありますが、大変な作業になります。
 当面は、肥料をやりながら、下草を刈り有機肥料にして土壌も改良していくことしかできません。長くかかりそうです。
 発表会終了後にNPO法人の活動計画等について打合せを行いました。
 今後は、若い会員さらには女性会員の入会を促進していきたいと考えています。



木製遊具建設中「2050年の森」（令和3年2月4日）
 2050年の森にたくさんの子供たちが遊びに来てもらって、自然の素晴らしさや山口県の都市公園づくりなどを体験してもらうための木製遊具を製作しています。

どんな遊具ができるのかな、楽しみにしてください。



樹木の移植「2050年の森」（令和3年2月6日）
 全国植樹祭で植栽した樹木が混んできたため、樹木の生育が悪く枯れたところに移植をしました。
 現在、増毛中です。



肥料まき「2050年の森」（令和3年2月6日）
 土地の養分が少ないことから、施肥を行いました。
 20kgの肥料を50袋（1トン）まきました。

ただいま養分補給中です。

大きくな～れ
 元気にな～れ！！



木製遊具近日完成（令和3年2月10日）

2月18日頃には遊べるかもね？



椎茸駒打ち体験（令和3年2月19日）

晴天の中で椎茸の駒打ち体験を行いました。

今回は、コロナ被害拡大防止のため（40人程度）15組で実施しました。

皆さん楽しそうに体験をされていました。

今回のイベントには、約100組の方々が参加を希望されましたが、15組のみしか参加できません。

コロナの被害が終息すれば皆さん参加できますよ。

来年は期待しましょう。



樹木を植栽「2050年の森」（令和3年3月3日）

海岸に強い夏みかん（山口県の花）や柑橘類や桜等の花が咲く樹木を植栽。

2050年の森の海岸線としての楽しみを皆さんに味わってもらいたいと思っています。

何が植えてあるか、将来どんな楽しみが待っているかは、皆さん行ってみてください。